



平成19年4月期 第1四半期財務・業績の概況（連結）

平成18年 9月14日

上場会社名 株式会社飯田産業 (コード番号 8880 東証第一部)

(URL <http://www.iidasangyo.co.jp>)

代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 兼井 雅史
問合せ先責任者 役職名 取締役執行役員財務部長 氏名 石丸 郁子 TEL (0422) 36-8848

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 (内容) 法人税等の計上基準に簡便な方法を採用しております。
 その他影響額が僅少なものにつき、一部簡便的な方法を採用しております。
- ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
- ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有
 連結(新規) 1社 (除外) 1社 持分法(新規) 1社 (除外) 1社

2. 平成19年4月期第1四半期業績の概況 (平成18年5月1日～平成18年7月31日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年4月期第1四半期	25,335	29.1	1,693	34.3	1,604	49.0	981	66.1
18年4月期第1四半期	19,622	5.5	1,230	△30.2	1,121	△33.0	590	△37.6
(参考) 18年4月期	101,938	△0.4	8,611	△23.4	8,066	△25.1	4,365	△24.3

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19年4月期第1四半期	31	29	—	—
18年4月期第1四半期	18	83	—	—
(参考) 18年4月期	139	22	—	—

(注) 売上高・営業利益・経常利益におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率であります。

「経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等」

当第1四半期におけるわが国経済は、テロの不安や原油価格の高騰などの国際レベルの不安要素も依然として解消されませんでした。企業収益の改善、個人消費の増加や雇用情勢の改善などがさらに進展する中、日本銀行によるゼロ金利解除も行われ、全体的には順調に推移して、政府によるデフレ脱却宣言が待たれる状況でありました。

このような環境の中、石油製品をはじめとして消費者物価が上昇する傾向にありながらも、当社グループの主要な事業である土地付分譲住宅においては、土地の仕入価格の上昇分を販売価格に転嫁できる状況には至りませんでした。

この結果、当第1四半期の売上高は、25,335百万円、経常利益は1,604百万円、四半期純利益は981百万円となりました。

このような状況を脱却するために、土地付分譲住宅においては、良質で安価な用地取得の徹底、工事原価の更なる圧縮・見直し等によるコストダウンの徹底、資金回転率の更なる向上、販売組織の見直し・営業社員の育成や販売ルート開拓による販売体制の強化など他社差別化戦略をより一層強化してまいります。

なお、売上高については、引渡基準により計上しており、その引渡は移動期である第4四半期に集中する特徴を有しております。したがって、第1四半期は相対的に小さくなる傾向にあります。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総 資 産	純 資 産	自己資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
19年4月期第1四半期	98,271	30,396	30.8	964 03
18年4月期第1四半期	81,067	27,033	33.3	862 16
(参考) 18年4月期	100,693	30,076	29.9	959 21

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期 末 残 高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年4月期第1四半期	△2,922	557	533	15,200
18年4月期第1四半期	△10,517	△1,803	6,640	11,850
(参考) 18年4月期	△14,132	△3,807	17,427	17,031

「財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等」

当第1四半期末における総資産は、前連結会計年度末と比較して2,421百万円減少し、98,271百万円となりました。これは主にたな卸資産は増加したものの、現金及び預金、有形固定資産が減少したことによるものであります。

また、純資産は、前連結会計年度末と比較して320百万円増加し、30,396百万円となりました。これは主に少数株主持分は減少したものの、利益剰余金が増加したことによるものであります。

以上の結果、自己資本比率が前連結会計年度末の29.9%から30.8%となっております。

○添付資料

(要約)四半期連結貸借対照表、(要約)四半期連結損益計算書、(要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書、セグメント情報〔事業の種類別セグメント情報〕〔所在地別セグメント情報〕

平成19年4月期の連結業績予想（平成18年5月1日～平成19年4月30日）

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	50,707	4,198	2,201
通期	134,017	12,051	6,385

(参考) 1株当たり予想当期純利益（通期） 203円63銭

「業績予想に関する定性的情報等」

第1四半期の業績は、概ね当初予想どおりに推移しており、平成18年6月14日公表の業績予想に変更はありません。

※上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としており、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

[添付資料]

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	当四半期 (平成19年4月期 第1四半期末)	前連結会計年度末 (平成18年4月期)	増 減 (△は減)		前年同四半期 (平成18年4月期 第1四半期末)
	金 額	金 額	金額	増減率	金 額
(資産の部)					
I 流動資産					
1. 現金及び預金	16,892	18,869	△1,977	—	13,536
2. 売掛金	13	95	△81	—	14
3. 商業手形	938	1,155	△216	—	985
4. 営業貸付金	1,630	1,872	△242	—	271
5. たな卸資産	57,650	53,999	3,651	—	45,858
6. 繰延税金資産	206	143	62	—	134
7. その他	1,183	1,448	△265	—	1,184
流動資産合計	78,516	77,585	930	1.2	61,984
II 固定資産					
1. 有形固定資産					
(1) 建物及び構築物	8,718	10,842	△2,124	—	6,607
(2) 機械装置及び運搬具	98	87	11	—	261
(3) 土地	7,159	8,627	△1,468	—	6,630
(4) 建設仮勘定	209	122	87	—	1,401
(5) その他	1,110	1,207	△97	—	1,083
有形固定資産合計	17,295	20,887	△3,591	△17.2	15,983
2. 無形固定資産	269	281	△12	△4.5	320
3. 投資その他の資産					0
(1) 投資有価証券	1,271	1,192	78	—	2,094
(2) その他	956	782	173	—	721
貸倒引当金	△37	△37	0	—	△37
投資その他の資産合計	2,190	1,938	251	13.1	2,778
固定資産合計	19,755	23,107	△3,352	△14.5	19,082
資産合計	98,271	100,693	△2,421	△2.4	81,067
(負債の部)					
I 流動負債					
1. 支払手形、買掛金及び 営業未払金	13,468	13,799	△330	—	12,380
2. 短期借入金	36,678	35,948	729	—	28,521
3. 1年内償還予定社債	300	300	0	—	150
4. 未払法人税等	696	2,145	△1,448	—	562
5. その他	2,356	1,840	515	—	1,927
流動負債合計	53,499	54,034	△534	△1.0	43,541
II 固定負債					
1. 社債	2,550	2,550	—	—	2,850
2. 長期借入金	10,644	10,698	△53	—	6,528
3. 退職給付引当金	347	332	14	—	323
4. 役員退職引当金	616	607	9	—	586
5. 繰延税金資産	179	380	△201	—	—
6. 連結調整勘定	—	257	257	—	—
7. その他	37	44	△6	—	48
固定負債合計	14,374	14,870	△495	△3.3	10,337
負債合計	67,874	68,905	△1,030	△1.5	53,879

[添付資料]

科 目	当四半期 (平成19年4月期 第1四半期末)	前連結会計年度末 (平成18年4月期)	増 減 (△は減)		前年同四半期 (平成18年4月期 第1四半期末)
	金 額	金 額	金額	増減率	金 額
(純資産の部)					
I 株主資本					
資本金	1,130	—	—	—	—
資本剰余金	872	—	—	—	—
利益剰余金	28,061	—	—	—	—
自己株式	0	—	—	—	—
株主資本合計	30,064	—	—	—	—
II 評価・換算差額等					
その他有価証券評価差額金	163	—	—	—	—
繰延ヘッジ損失	△1	—	—	—	—
評価・換算差額等合計	161	—	—	—	—
III 少数株主持分	170	—	—	—	—
純資産合計	30,396	—	—	—	—
負債及び純資産合計	98,271	—	—	—	—
(少数株主持分)					
少数株主持分	—	1,711	—	—	154
(資本の部)		0			0
I 資本金	—	1,130	—	—	1,130
II 資本剰余金	—	872	—	—	872
III 利益剰余金	—	27,689	—	—	24,832
IV その他有価証券評価差額金	—	255	—	—	198
V 為替換算調整勘定	—	129	—	—	—
VI 自己株式	—	0	—	—	0
資本合計	—	30,076	—	—	27,033
負債、少数株主持分及び	—	100,693	—	—	81,067

[添付資料]

2. (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	当四半期 (平成19年4月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成18年4月期 第1四半期)	増 減 (△は減)		前連結会計期間 (平成18年4月期)
	金 額	金 額	金額	増減率	金 額
I 売上高	25,335	19,622	5,713	29.1	108,519
II 売上原価	21,104	16,094	5,009	31.1	90,138
売上総利益	4,231	3,527	703	20.0	18,381
III 販売費及び一般管理費	2,537	2,296	240	10.5	10,390
営業利益	1,693	1,230	462	37.6	7,990
IV 営業外収益					
1. 受取利息	0	0	0		1
2. 受取配当金	10	11	△1		18
3. 連結調整勘定償却	—	—	—		13
4. その他	4	1	2		28
営業外収益計	14	13	1	9.8	62
V 営業外費用					
1. 支払利息	89	100	△11		364
2. 社債利息	9	9	0		39
3. 融資手数料	—	—	—		201
4. その他	5	12	△7		32
営業外費用計	103	123	△19	△15.6	638
経常利益	1,604	1,121	483	43.1	7,414
VI 特別利益					
子会社株式売却益	65	—	65	—	—
VII 特別損失	—	—	—	—	—
税金等調整前四半期 (当期)純利益	1,670	1,121	549	49.0	7,414
法人税、住民税及び事業税	680	530	149	28.2	3,479
法人税等調整額	—	—	—	—	47
少数株主損失	8	—	8	—	△93
四半期(当期)純利益	981	590	390	66.1	4,075

[添付資料]

3. (要約) 四半期連結株主資本変動計算書

当四半期 (自 平成18年5月1日 至 平成18年7月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株式資本合計
前期末残高	1,130	872	27,689	0	29,692
当期変動額					
剰余金の配当	—	—	△ 627	—	△ 627
四半期純利益	—	—	981	—	981
連結子会社の除外	—	—	18	—	18
株主資本以外の項目の当四半期変動額(純額)	—	—	—	—	0
当期変動額合計	0	0	372	0	372
当期末残高	1,130	872	28,061	0	30,064

	評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等合計		
前期末残高	255	△ 4	250	1,711	31,654
当期変動額					
剰余金の配当	—	0	0	—	△ 627
四半期純利益	—	0	0	—	981
連結子会社の除外	—	0	0	△ 1,549	△ 1,530
株主資本以外の項目の当四半期変動額(純額)	△ 91	2	△ 89	8	△ 80
当期変動額合計	△ 91	2	△ 89	△ 1,540	△ 1,257
当期末残高	163	△ 1	161	170	30,396

[添付資料]

4. (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	当四半期 (平成19年4月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成18年4月期 第1四半期)	前連結会計期間 (平成18年4月期)
	金 額	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
1. 税金等調整前四半期(当期)純利益	1,670	1,121	7,414
2. 減価償却費	122	114	577
3. 引当金の増加額	23	20	49
4. 受取利息及び受取配当金	△10	△11	△19
5. 支払利息及び社債利息	98	110	403
6. 子会社株式売却益	△65	—	—
7. 売掛債権の減少額(△増加額)	1	0	△12
8. 商業手形の減少額(△増加額)	216	△147	△316
9. 営業貸付金及び営業未収金の減少額(△増加額)	242	40	△1,566
10. たな卸資産の増加額	△3,673	△10,392	△18,509
11. 前渡金の減少額(△増加額)	131	△117	△65
12. 前払費用の減少額(△増加額)	56	—	△303
13. 仕入債務の増加額(△減少額)	△250	△398	952
14. 前受金の減少額	642	160	131
15. その他	47	102	△116
小 計	△746	△9,398	△11,379
16. 利息及び配当金の受取額	10	11	20
17. 利息の支払額	△85	△126	△427
18. 法人税等の支払額	△2,100	△1,004	△2,346
営業活動によるキャッシュ・フロー	△2,922	△10,517	△14,132
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
1. 定期預金の預入による支出	△1,436	△727	△1,830
2. 定期預金の払戻による収入	1,582	864	1,815
3. 短期貸付金の純増加額	—	△21	—
4. 投資有価証券の取得による支出	△7	△1,290	△293
5. 有形固定資産の取得による支出	△185	△620	△2,398
6. 有形固定資産の売却による収入	4	—	152
7. 無形固定資産の取得による支出	△2	△2	△11
8. 連結の範囲の変更に伴う子会社株式の 取得による支出	—	—	△1,213
9. 子会社の売却による収入	614	—	—
10. その他	△10	△5	△27
投資活動によるキャッシュ・フロー	557	△1,803	△3,807
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
1. 短期借入金の純増加額(△純減少額)	823	6,134	12,970
2. 長期借入れによる収入	1,634	1,250	6,329
3. 長期借入金の返済による支出	△1,296	△117	△468
4. 社債の償還による支出	—	—	△150
5. 配当金の支払額	△627	△627	△1,254
財務活動によるキャッシュ・フロー	533	6,640	17,427
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—	12
V 現金及び現金同等物の増加額(△減少額)	△1,830	△5,681	△500
VI 現金及び現金同等物の期首残高	17,031	17,531	17,531
VII 現金及び現金同等物の期末残高	15,200	11,850	17,031

[添付資料]

5. セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

当第1四半期

(単位：百万円)

	不動産事業	リゾート事業	その他事業	計	消去又は全社	連結
売上高	25,040	208	95	25,344	△8	25,335
営業費用	23,266	336	48	23,650	△8	23,642
営業利益	1,773	△127	47	1,693	—	1,693

前第1四半期

(単位：百万円)

	不動産事業	リゾート事業	その他事業	計	消去又は全社	連結
売上高	19,374	236	16	19,627	△4	19,622
営業費用	18,072	310	13	18,396	△4	18,391
営業利益	1,301	△73	3	1,230	—	1,230

[所在地別セグメント情報]

当第1四半期

本邦の売上高は、全セグメントの売上高の合計に占める割合が90%超であるため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

前第1四半期

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店について該当事項がないため、記載を省略しております。